

クトゥルフ神話

これは何？

クトゥルフ神話についてのまとめです。
クトゥルフ神話は狂気のストーリーや、不可解なキーワードなどで、多くの人を魅了し続けており、女神転生シリーズなど、いくつかのゲームにも影響を与えているジャンルです。

このメモがゲーム作成の手助けになればなりよりです。

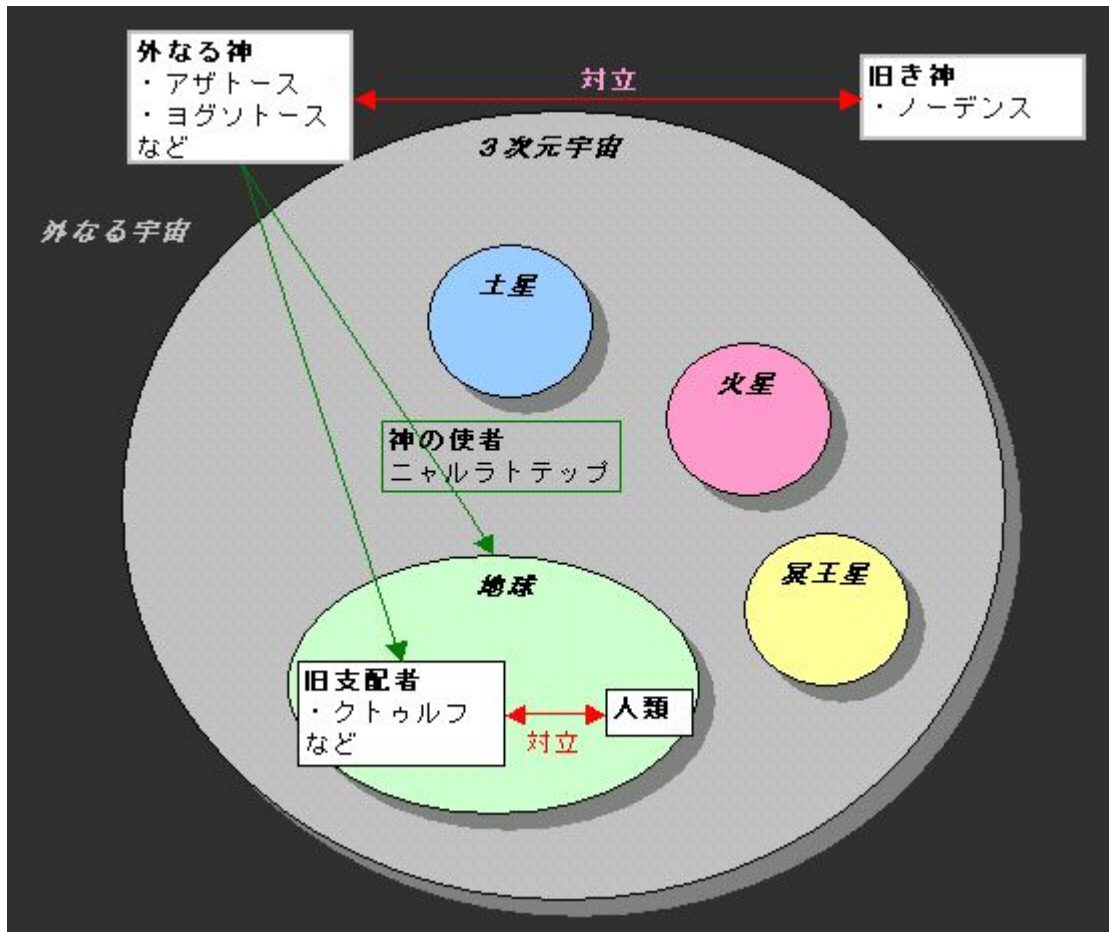
• [クトゥルフ神話](#)

- [これは何？](#)
- [クトゥルフ神話とは](#)
- [世界観](#)
- [参考](#)
- [魔道書](#)
 - [死霊秘法（ネクロノミコン）](#)
 - [ナコト写本](#)
 - [セラエノ断章](#)
 - [ルルイエ異本](#)
- [アイテム](#)
 - [輝くトラペゾヘドロン](#)
 - [黄金の蜜蜂酒](#)
 - [古き印](#)
- [登場キャラ](#)
 - [クトゥルフ](#)
 - [アザトース](#)
 - [ナイアルラトホテップ（ニャルラトホテプ）](#)
 - [ヨグ=ソトース](#)
 - [ノーデンス](#)
 - [イグ](#)
 - [シヨゴス](#)
 - [ミ=ゴ](#)
 - [食屍鬼（ゲール）](#)
 - [夜鬼（ナイトゴースト）](#)
 - [シャンタク鳥](#)
- [コメント](#)

クトゥルフ神話とは

人類が誕生する以前の超古代においては、外宇宙から飛来した異形の存在が地球を支配していた。彼らは人類の退場とともに姿を消したが、今なお、深海、地底、異次元などに潜み、復活の機会を虎視眈々と狙っている、というお話。

世界観



簡単にまとめるとこのようなイメージになります。

旧支配者（グレートオールドワン）が宇宙の各惑星を支配していたのですが、今は、地下とか深海でひっそりと眠っています。ときたま、外なる神がニャルラトテップを地球に派遣して悪さをします。

ニャルラトテップは怪しげな宗教を開いたり、旧支配者を復活させたりして、人類を窮地に追い込むのですが、気が向いたときに旧き神のノーデンスが人類を助けてくれたりします。

外なる神が何を求めているのかはよくわかっておらず、はっきりしているのは、混沌と破壊を求めていることぐらいです。

参考

- [クトゥルフ神話 - Wikipedia](#)
- [クトゥルフWiki](#)
- [クトゥルフ神話ガイドブック](#)

魔道書

死霊秘法（ネクロノミコン）

超古代の知識を詰め込んだ魔道書。アラブの詩人アブドゥル・アルハザードが、偶然発見した砂漠の廃墟で得た知識を記した魔道書「キタブ・アル・アジフ」（730年）を翻訳したものとされている。

この訳書は、総主教ミカエルによって焚書処分を受けているのですが、こっそり出回っていたみたいです。

その後、色々翻訳され、翻訳本には、

- ラテン語版（13世紀）
- ゴシック体ラテン語版（15世紀）
- ギリシア語版（16世紀）
- その他写本・断章

があります。

- ラテン語版について

訳者：オラウス・ウォルミウス

現存場所：ハーバード大学ワイドナー図書館。パリ国立図書館。ブエノスアイレス大学。

備考：教皇グレゴリウス9世によって発禁処分。星の智慧派教会が手に入れてニャルラトテップが回収したという噂もあります

- ゴシック体ラテン語版（ドイツ語版）について

訳者：不明。

現存場所：大英博物館？

備考：大英博物館に保管されているが、アメリカの大富豪の手に渡ったとも。

- ギリシア語版

訳者：不明。イタリアにて印刷。

現存場所：セイレムのビックマン家（リチャード・A・ビックマン）

- その他写本・断章の現存場所

- フィールド博物館（シカゴ）
- 大英図書館
- ケスター図書館（セイレム）
- ダンウィッチのウェイトリー家（イギリスの魔術師ジョン・ディーによる訳）

写本・断章は結構残っているみたいで、なんとかそれを集めて秘術を取得しようとする輩が多いみたいです。

（ドラゴンボールみたく、7つ集めると願いがかなう、という感じで）

ナコト写本

人類誕生以前の知識が記された魔道書。

古代北極にいたロマール族によって翻訳された。

「偉大なる種族」やツァトゥグア、カダスに関する言及がある。

セラエノ断章

セラエノ大図書館に保管されている破損した石版。

旧神・旧支配者の秘密が記されているという。

ルルイエ異本

ルルイエ語で記された断章が中国語に翻訳されたもの。
異界の神々の召喚呪法について書かれているという。

アイテム

輝くトラペゾヘドロン

赤い線が走る黒い宝石。暗黒の星ユゴス星（冥王星）で作られた。
これを闇に置くことで、ナイアルラトホテップを召喚することができる。

黄金の蜜蜂酒

人間が宇宙空間を通り抜けられるようになる飲み物。

古き印

五芒星の中心に炎が描かれた魔術的シンボル。
この印が活性化すると、旧支配者の行動を制限する効果がある。

登場キャラ

クトゥルフ

太平洋の海底に沈んだ暗黒都市ルルイエに棲む邪神。
蛸（タコ）と竜と類人猿を混ぜたような姿。触手や翼を持つ。

夢に侵入し、狂気に陥れる。

アザトース

万物の王にして、盲目白痴の魔王。
「角度を持つ宇宙の彼方のとてつもない核の混沌」といわれ、見たものを発狂させる。

ナイアルラトホテップ（ニアルラトホテプ）

邪神の使者。
千の異形を持つ。
闇に潜むといわれ、「這い寄る混沌」の称号を持つ。
人の姿に変化し、積極的に人類に関与し、人を惹き付けるカリスマ性を持つ。
「アーカム計画」では黒い肌の神父の姿（ナイ神父）として登場し、
それ以来はそのイメージが定着した。

ヨグ=ソトース

玉虫色をした多数の玉の集合体の姿を持つ。

大きさは直径100メートルから1キロ。
宇宙の次元の狭間に棲んでいる。

次元を通り抜けることにより、時空を移動する力を持つ。

魔術師や妖術師が彼を崇拝することにより、
次元を超える力や異次元を見る力を得るといふ。

ノーデンス

「大いなる深淵の主」の称号を持つ、海神。
白髪、灰色の髭を生やした、普通の人間の姿をしている。
貝殻の形をした戦車に乗っている。
夜鬼を召喚して使役する。
人間に対して友好的。

イグ

グードゥー教の魔術師に崇拝される蛇神。

崇拝すると、蛇と話す力、蛇毒に対する免疫、
秘術の儀式や呪文を得ることができる。

子供である蛇を害するものに容赦がなく、
聖なる蛇を送り込んで殺すか、イグの呪い（発狂、もしくは奇形の子供をもたらす）をかけられる。

ショゴス

漆黒の粘液状生物。
知能が低く、超古代文明の奴隷であった。

ミ=ゴ

菌類生物とも雪男ともいわれる生物。
卓越した外科技術を持っている。

食屍鬼（グール）

亜人間の怪物。幻夢郷（ドリームランド）に棲む。
通常、墓で死体を喰らうが、ときには人を襲う。
ゴムのような弾力のある皮膚、ヒヅメ状に割れた足、イヌに似た顔、かぎ爪を持つ。

夜鬼（ナイトゴースト）

幻夢郷（ドリームランド）のングラネク山に棲む。
蝙蝠の翼、ねじれた角、ゴム状の体を持つ。
顔がない。

シャンタク鳥

空飛ぶ乗用馬。
象より大きく、馬に似た頭部を有し、羽のかわりにツルツルした鱗を持つ鳥。
なぜか夜鬼が苦手。

コメント

- これ、何の意味があるの？ゲームヘルってメモ帳だったのかな？w -- 名無しさん (2006-09-23 13:04:31)
- 「これは何？」で存在意義を主張してみました -- kenmo (2006-09-23 14:08:52)
- メモ帳でいいと思います。アイデア、案は溜めることに意味があると思うので。 -- D.K (2006-10-13 10:56:26)
- もう少しラヴクラフトやダーレス関連に詳しい人がうんちくを書いてくれたら意味もよくよく説明してくれるでしょ。そもそもが広めるための創作神話なのに -- わんきち (2006-10-13 12:02:59)
- あーすみません。中途半端なままでしたので、もう少し詳しく書いてみます。 -- kenmo (2006-10-13 12:29:24)
- gainaru -- 名無しさん (2007-05-19 19:12:10)
- 外なる宇宙が存在してるわけじゃないよ。アザトーズ様が宇宙の中心でまどろんでいる。 -- 名無しさん (2007-05-19 19:18:54)
- ヨグさんは全ての時間と空間に偏在していて、知識の象徴とされている。 -- 名無しさん (2007-05-19 19:20:07)
- 「ショゴス」って地球上の生命の源だから。 -- T弐(ティーツー) (2009-05-27 19:34:25)
- コイツら()の意見を上に載せほしい----- -- アトウ (2009-05-27 19:39:04)

名前:

コメント:

投稿